

成田ヒルズカントリークラブ競技規則 2020

この競技規則の運用に関する一切の事項は競技委員会（以下委員会という）が決定する。

1. 競技はすべてJGA規則および当クラブのローカルルールによっておこなう。尚、規則に追加のある場合はクラブハウス内に掲示するか、もしくは競技要項に記載する。
2. 参加資格は正会員であること。また、JGA / USGA ハンディキャップを有しない会員は競技に参加できない。
3. 競技の参加申込受付は原則として競技開催日1週間前の同曜日正午とする。競技組合せスタート決定後の欠場の場合、参加費は徴収致します。
4. 競技参加費（税込）

クラブ選手権	4,000円
シニア&グランドシニア&女子選手権	2,500円
理事長杯	2,500円
月例競技会	2,000円
5. 三大競技は参加者が16名（シニア&グランドシニア&女子選手権はその合計）に満たない場合また、月例競技会はクラスごとAクラス8名 Bクラス8名 女子4名に満たない場合は競技不成立とする。また、シニア&グランドシニア&女子選手権の合計が16名以上となり競技が成立した場合に於いても、シニア、グランドシニア、女子それぞれの部で参加者が4名に満たない場合は、その該当する部の競技は不成立とする。
6. 競技で使用するティマークはクラブ選手権（青）、シニア&グランドシニア選手権（白、ゴールド）、理事長杯男子（白）女子（ゴールド）、月例競技会は男子Aクラス（青）Bクラス（白）女子（ゴールド）ティーを使用する。但し、委員会の決定によりその限りではない。
7. 悪天候の場合、委員会の決定により9ホール（クラブ選手権においては18ホール、または9ホール）で競技を成立とする場合は、当日クラブハウス内に掲示する。
8. 競技方法について

(1) クラブ選手権

競技方法

予選	18ホール・ストロークプレー 16名予選通過（参加者32名未満は8名通過）
1回戦	18ホール・マッチプレー
2回戦	18ホール・マッチプレー
準決勝	27ホール・マッチプレー
決勝	36ホール・マッチプレー

- ① 予選ストロークプレー18ホールを終了し予選通過者にタイが生じた場合は、マッチング方式で決定する。
- ② マッチプレー18ホール（準決勝27ホール、決勝36ホール）を終了し決定しない場合は、競技委員会の指定するホールでサドンデス方式のプレーオフで勝者を決定する。

(2) シニア&グランドシニア&女子選手権

参加資格 シニア60歳以上、グランドシニア70歳以上とし、その年の12月に満年齢を迎えること。女子はクラブ女性正会員で年齢制限なし。

競技方法 18ホール・ストロークプレー（スクラッチ）
※タイが生じた場合は競技委員会の指定するホールでサドンデス方式のプレーオフで勝者を決定する。

(3) 理事長杯

競技方法 18ホール・ストロークプレー（ハンデ戦）
※タイが生じた場合はHDCP上位の順で決定する。

(4) 月例競技会

競技方法

18ホール・ストロークプレー（ハンデ戦）

※各クラス別に決定する。男子A ハンデ10以下・男子Bハンデ11以上・女子
※タイが生じた場合は①HDCP上位②生年月日上位の順で決定する。

HDCP

競技開催前月の1日更新JGA/USGAハンディキャップインデックスを使用し、小数点以下を切り捨てとする。

以上

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則18.2）
アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. ペナルティーエリア（規則17）
 - (a) レッドペナルティーエリアは赤線または赤杭によって定められる。線と杭が併用されている場合は、線はペナルティーエリアの縁を定め、杭はペナルティーエリアの場所を示す。
3. 異常なコース状態（動かせない障害物を含む）（規則16）
 - (a) 排水溝は動かせない障害物とする。
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝はその道路の一部とする。
 - (c) 動かせない障害物と白線で繋がれている区域は、その障害物の一部とみなす。
 - (d) 電磁誘導カート道路の上に球があるか、スタンスがかかる場合は規則16.1fの救済を受けなければならない。
4. コースと不可分の部分
 - (a) 樹木保護の為、巻物施設（巻網など）は樹木の一部とみなす。
 - (b) コース内全ての人工の壁・枕木
 5. 12番ホールの人工物、枕木は、人工の表面を持つ道路の一部とする。
5. 12番ホールの人工物、枕木は、人工の表面を持つ道路の一部とする。

追加ローカルルール（競技用）

1. ローカルルール5項は適用しない。
2. 特設ティーの使用は禁止する。
3. 修理地は青杭を立て、白線に囲まれた区域によって定められ、全てプレー禁止とする。
4. プレーの中断と再開（規則5.7）
 - (a) 即時中断（落雷、切迫した危険がある場合）
委員会がプレーの中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない。委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。
 - (b) 通常中断（日没やコースがプレー不能）
規則5.7b、c、dに従って処置すること。
 - (c) プレーの中断と再開の合図

即時中断：]	一回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開：		
通常中断：		カート無線及び放送設備にて通報する。

このルールに従わなかった場合、競技失格となる。

5. 練習（規則5.2）

ホールとホールの間、終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行ってはならない。但し、ハーフラウンドとハーフラウンドの間の指定練習グリーンでの練習は認める。

以上

